

御中

輸出貿易管理令別表第1の1の項から15の項に関する該非判定証明書を発行するにつき、下記項目を正確にご記入の上、弊社にお送り下さい。記載に不備があると、該非判定証明書を発行できない場合がありますので、正確な記入にご協力下さい。

株式会社ヤマダコーポレーション

営業所

年

月

日

担当 行

TEL:

FAX:

該非判定発行依頼書 記入例

| | |
|---|--|
| 申請者 | 会社名: (株)〇〇コーポレーション(正式名称) 部署名: 〇〇部〇〇課 ご担当者: 山田太郎 郵便番号: xxx-xxxx 住所: 東京都〇〇区 1-2-3 TEL: yyy-yyyy FAX: zzz-zzzz Eメールアドレス: xxxxxxxx@co.jp |
| 輸出製品名称: | ダイアフラムポンプ (部品複数の場合は『〇〇用部品 △点』) |
| 輸出製品型式: | NDP-25BST、NDP-40BAT (部品等複数の場合はリストを添付) 輸出台数: 各1台(または△台分等) |
| 仕向国(輸出先): | アメリカ 最終仕向地: (仕向地と異なる場合) |
| 輸出目的・使用目的: | ○×製造装置用の供給用 (部品の場合は『〇□メンテナンス用』) |
| 最終需要者 | 会社名: ○×△ America Inc. 住所: △△△・・・, America. 証明書の宛名になります |
| 輸出者 (申請者と異なる場合) 申請者と同一か はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/> | 会社名: ○×△ 商事(株)(正式名称) 部署名: 〇〇部〇〇課 ご担当者: 山田花子 郵便番号: xxx-xxxx 住所: 東京都〇×市 5-6-7 TEL: yyy-yyyy FAX: zzz-zzzz Eメールアドレス: xxxxxxxx@co.jp |
| 輸出までの販売ルート | ヤマダ⇒ ■■商会(株) ⇒ (株)〇〇コーポレーション ⇒ ○×△商事(株) |
| わかる範囲で構いません | <input type="checkbox"/> 申請者に送付 <input type="checkbox"/> 輸出者に送付 <input checked="" type="checkbox"/> 以下に送付 |
| 証明書の送付先 (申請者と異なる場合) 3営業日以上余裕をみてください。(郵送の場合は、+2~3日) | 会社名: 部署名等、確実にお手元に届くようご記入ください。 ご担当者: 弊社の証明書発行担当者から直接お送りしますので、 弊社営業担当者・代理店経由で証明書を取得する際には、 当該担当者・代理店の情報の明記をお願い致します。 Eメールアドレス: |
| 入手希望日: | 〇月△日 希望入手方法: <input type="checkbox"/> 郵送(原紙) <input checked="" type="checkbox"/> Eメール <input type="checkbox"/> FAX |
| 備考:(追記事項ある場合に記載) | 通常のご依頼は下記判定となります。 * ポンプ:別表第1 3(2)9 * バルブ:別表第1 3(2)7 |
| 株式会社ヤマダコーポレーション 一次判定部門 営業 | 追加判定をご要望の際にはこちらへご記入願います。 例)EAR判定、輸出管理令別表第2の判定、別表第1 2(10)等 |
| 該当・非該当・対象外 | お急ぎの場合や原紙不要の場合等は、メールかFAXにチェックをお願い致します。(通関書類としては、多くの場合、コピーでもお使い頂けます。) |
| | 該当・非該当・対象外 該当の場合の根拠条文 () |
| | 確認者 担当者 |